

令和6年度最終講義のお知らせ

令和6年度退職教授の最終講義を下記のとおり開催いたしますので、ご出席くださいますようご案内申しあげます。（今年度は動画配信を行いません。）

【最終講義】

日 程：令和7年2月13日（木）、14日（金）
場 所：医学部開設百周年記念ホール 星陵オーディトリアム 講堂
時 間：2月13日（木）10：00～15：00（石井研究科長挨拶）
14日（金）10：00～15：00（石井研究科長挨拶）

【2月13日（木）】

◎講義題目

（1）人として、医師として “輝く”

救急医学分野 久志本 成樹 先生

（2）医・薬の橋渡し

生活習慣病治療薬学分野 平澤 典保 先生

（3）人体は全て機械化して治療ができるか？ 一 人工臓器医工学

心臓病電子医学分野 山家 智之 先生

（4）医療政策の明日

医療管理学分野 藤森 研司 先生

（5）脳とこころ

高次機能障害学分野 鈴木 匡子 先生

【2月14日（金）】

◎講義題目

（1）日本における乳癌死亡率を減少させるために

乳腺・内分泌外科学分野 石田 孝宣 先生

（2）動物実験を適正に実施するために

医用動物学分野 三好 一郎 先生

（3）個体発生は系統発生を繰り返す 一私たちの祖先とは？一

放射線生物学分野 細井 義夫 先生

（4）到達点の向こうに見えるもの

医用細胞資源センター 松居 靖久 先生

（5）むずかしいてんかんをやさしく、ふかく、おもしろく、まじめに、ゆかいに

てんかん学分野 中里 信和 先生

*この最終講義は、第413回東北医学会例会（退職記念講演）を兼ねます。